

受領 令和3年5月24日 16時10分

通告番号 (11)

令和3年5月24日

読谷村議会

議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員

伊佐 眞 武 印

一般質問通告書

第508回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

質 問 要 旨	答弁を求める者
<p>1 屋内運動場建設計画について。</p> <p>(1) 建設場所の決定等、選定作業の進捗を伺います。</p> <p>(2) 座喜味城跡を背景とした景観計画との整合性等の課題は無い か。</p>	
<p>2 長田川及び比謝川との合流地点について。</p> <p>現在、建設中の長田川可動堰は、来年の8月頃供用開始が予定されています。それに伴い、比謝川下流堰の撤去作業も、今年の年末から着手予定と聞いています。今後、2つの事業が終了すれば河川環境は格段に良くなっていく見通しがあります。</p> <p>その事から、現在策定中の読谷村第3次都市計画マスタープランに長田川、比謝川沿岸の自然環境の「保全」と同時に「積極的活用」を位置付けるべきと考えますが、見解を伺います。</p>	
<p>3 国道58号比謝交差点付近の2本の電柱について</p> <p>2本の電柱は、村道大木比謝線の道路交通の障害になっており、特に通勤時間帯において交通渋滞の原因になっています。電柱の移設が必要と思いますが担当課の考えを伺います。</p>	
<p>4 シムクガマについて。</p> <p>シムクガマは、沖縄戦の初め約1,000名の地元住民の尊い命が救われた場所です。その存在はよく知られていますが、現地の場合、場所が分かりにくく途中で小さい案内板が1つあるのみです。村として平和行政の観点から現地近くに案内板と説明板が必要と考えますが見解を伺います。</p>	